

ERNIE GRAHAM

ERNIE GRAHAM

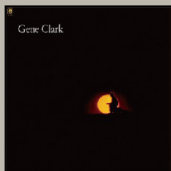


4 MEN WITH BEARDS
輸入LP

英国SSW/スワンプの傑作中の傑作、アーニー・グラハム71年唯一作。プリンスリー・シュウォーツやヘルプ・ユアセルフが全面的にバックを務め、アメリカンロックへの憧懐感じる土臭いサウンドと英国らしい陰影を持った哀愁あふれるメロディ、味わい深く歌うアーニーのしゃがれ声が男の背中切なさや夕暮れに似合う大名盤。スワンプ好きにとってまさにこれぞ一生聴ける1枚でしょう。

GENE CLARK

WHITE LIGHT

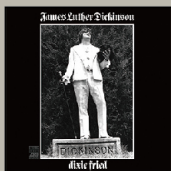


SUNDAZED MUSIC INC
輸入LP

バーズ時代に数々の名曲を生み出した類稀なソングライター、ジーン・クラークの2ndアルバム。言わずと知れた名盤ですが、中でも特筆すべきはジェシ・エド・デイヴィスによる南部色濃いギターとプロデュース、ジーンによる森羅万象を超越した歌声とハーモニカ。3曲目が名曲過ぎる為、「GENE CLARK」という名だったこのアルバムは「White Light」と呼ばれるようになったようです。

JAMES LUTHER DICKINSON

DIXIE FRIED



BEAR FAMILY RECORDS
輸入LP

STONESやDYLAN、RY COODER、BIG STARなどビッグネームとの仕事でも有名な南部の巨人、JAMES LUTHER DICKINSONが72年にリリースしたソロ1ST。TOM DOWDとの共同プロデュースで、ダンディズム溢れるボーカルとルーズでリラックスしたスワンプ・サウンドが絶妙にマッチした陽気な傑作。DR. JOHNやDIXIE FLYERSなどゲストも◎

JUDEE SILL

JUDEE SILL



4 MEN WITH BEARDS
輸入LP

もはや説明不要、世界中のSSWに強烈な影響を与え「ローレル・キャニオン・サウンド」の代表盤として挙げられる71年1ST。当時ミュージシャンからの絶大な支持を得ていたものの引き続きリリースされた2ND共々セールス的には不遇であり、それを契機に再び薬物中毒に。残念ながら79年に若くして他界しています。内容は勿論、素晴らしいアートワークを含めてアナログで愛でたい一枚。

NIC JONES

PENGUIN EGGS

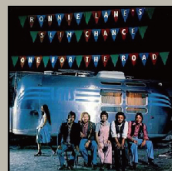


WEATHERBOX
輸入LP

英国トラッド・フォーク界の至宝、ニック・ジョーンズの80年5作目。力強いギター・プレイと丹熱味を増した素晴らしい歌唱で聞く者を感動させずにはおかないニックの最高作。アタックの強く心地よいアコースティック・ギターの音色と野太くかつ伸びやかでジェントルな歌声がただただ素晴らしい。2年後の事故の事を思うと胸を締め付けられずにはいけないほどに素晴らしい演奏です。

RONNIE LANE'S SLIM CHANCE

ONE FOR THE ROAD

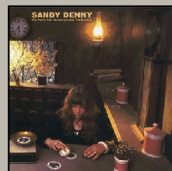


ISLAND RECORDS
輸入2LP

ロニー・レインとスリム・チャンスの76年作。アメリカン・ロックへの憧懐を感じつつも、強く匂い立つ英国らしさで充滿した英国田舎ロックの傑作盤。それまでとは違い共作含む全曲ロニーのオリジナルでまとめられた本作は、ロニーが心に描いた英国の田園風景がそのまま音に現れたような土臭く埃っぽく、草の匂いと楽しげな雰囲気が届いてきそうなこれぞ「英国ロック」です。

SANDY DENNY

THE NORTH STAR GRASSMAN AND THE RAVENS



COMMERCIAL MARKETING
輸入LP

フェアポート・コンヴェンションに参加し、わずか1年で3枚の歴史的名盤を録音し、脱退。その後発表された1stソロアルバム。英国の深い森の中をさまよっているようなサウンド。この後3枚のアルバムを出し、次第にアメリカ的な音になってジャズ、カントリーもこなして英国史上最高の女性ボーカリストとなっていくのですがここではまだ森の中です。それが非常に心を打たれます。

SHIRLEY COLLINS & DAVY GRAHAM

FOLK ROOTS, NEW ROUTES



4 MEN WITH BEARDS
輸入LP

英国フォーク/トラッド・シーンを代表する歌姫と、ギターの革新的な手による黄金の名デュオ。1964年傑作、英DECCAリリースの伝説的名作。トラッドを背景にしたSHIRLEY COLLINSによる凛とした名唱、ジャズやブルース、ワールド・ミュージックをも咀嚼したDAVY GRAHAMの華麗なギターワークによる見事な対比が光るファン必聴の一枚です。

TONY JOE WHITE

BLACK & WHITE



MUSIC ON VINYL
輸入LP

26歳のトニョバイセンが年齢とギャップあり過ぎな汗くさいセクシー・ボイスとシャウトでシーンに躍り出たスワンプ・ソウル・ファンク69年傑作1ST。スワンプ・ファン以外にもドス黒いファンク好き諸氏には要チェック・マストと小一時間は問い詰めたい腰にぐるグルーヴが砂ぼこりと共に詰め込まれています。音質にも定評のあるMUSIC ON VINYLからの安心リリース。

VASHTI BUNYAN

JUST ANOTHER DIAMOND DAY



DICRISTINA STAIR
輸入LP

英国女性SSWでお薦めはと聞かれれば真っ先にコチラが思い浮かぶはず。70年にフィリップスからリリースされた本盤は、英国の田園風景をそのままレコードに刻み込んだような情景喚起の一枚。アルバムタイトル「JUST ANOTHER~」は、つましくつま弾かれるアコースティックギターとフルート、優しく漏れる歌声とシンプルなアレンジながらも芳醇で美りある音楽として完成されています。

GREATEST HITS

vol.88



Staff Select

ROOTS CLASSICS

根強い人気を誇るシンガー・ソングライター / ルーツ系の名作を、それぞれCDとレコードで15タイトルずつご紹介いたします。どのタイトルも古くからのファンには定番と言える作品で、ディスクユニオンでロングセラーとなっているものばかりです。「ブラックホーク」「ウッドストック」「マッスル・ショールズ」「700 WEST」などのキーワードに彩られた、ROOTS CLASSICSの世界をお楽しみください。

DIVE INTO MUSIC. disk union

BOB MARTIN

LAST CHANCE RIDER



72年のデビュー作『MIDWEST FARM DISASTER』がブラックホーク盤としても有名なSSW、BOB MARTINの82年2NDアルバム。1ST同様の優しく穏やかに胸を掴む美しいメロディにシンプルなバンド・サウンド、少し鼻にかかったような人間味あふれる歌声が心地好いこちらも名作。むしろこの2NDのほうが曲の出来は良いとするSSW好きも多いのも納得の内容です。

J. MICHAEL HENDERSON

TO MAKE THE NIGHT COMPLETE



メロウなシンガー・ソングライター及びプリアORの名作として人気の高いSSWの米インディアナポリスの伝説のスタジオ700 WESTでレコーディングされた76年の1STアルバム。ジャケッから容易に想像できるようなジェントルな唄声と楽曲の良さが光る名盤。ジャジーでフォーキーでカントリーな要素もありと幅の広い一枚で、プリアOR、カントリー・ロックやメロウ・グルーヴが好きな方にぜひ。

JOHN WILLIAMSON

JOHN WILLIAMSON



徐々に素晴らしいSSWに出会ったような気分だ。全米を放浪しながら歌い続け2002年にリリースした1ST。70年代SSW作品のエッセンスが完璧なまでに含まれている文句無しの傑作だと言い切れる素晴らしい楽曲、唄、演奏の連続。渋いけれどもその中にマイルドな聞かざるを優しくグルーヴするようなジョンの唄声は一度とりつかれたら病み付きになるかもしれない。

LONG JOHN BALDRY

IT AIN'T EASY



英国スワンプ傑作！ブルースロック黎明期からヴォーカリストとして活躍していたロング・ジョン・ボールドリーの71年ソロ作。プロデュースはA面がロッド・スチュワート、B面がエルトン・ジョン！ロン・ウッドにマギー・ベル（バリエーションにヴォーカル参加）などバックも豪華。スワンプビーに弾むリズムと華やかな女声コーラスにボールドリーの太くワイルドなヴォーカルがうねる！

MARC ELLINGTON

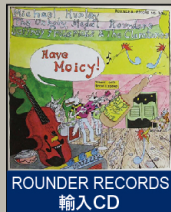
MARC TIME



大地に根を下ろした米国的フォークロックにほのかに香る英国的エッセンスが素晴らしい。渡英して活動した米国名SSW75年作！アースーでブルージーな冒頭、ゴキゲンなM3、5、ウルウルきしてしまう名バラードM9、ファンキーなM10に勇猛なカントリータッチなナンバーまでなんととも味わい深く、時が経つのを忘れて一気に聞いてしまおう一枚！リチャード・トンブソンがソロを取る泣きのM2は死ぬ程いい曲！名盤です！

MICHAEL HURLEY

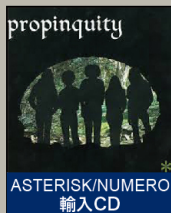
HAVE MOICY



愛すべき狼男？聞けば聞け程愛おしくなってしまう画家兼天才SSW:マイケル・ハーレイ76年名作☆なんだかとっても無邪気で、心をほっこりスウィングさせてくれるジャグ、アコースティックスウィング、フォークをこた煮したような、唯一無二のこのハッピーすぎる世界観と酔いたれたグッドタイムなメロディーの数々はホント最高としか言いようが無い!!! 気付けばあなたもハーレイワールドの住人なはず！

PROPINQUITY

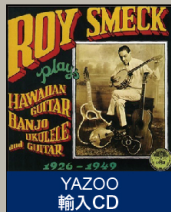
PROPINQUITY



アシッド・フォークとして知られるプロピンキティの73年唯一作。アシッドという感覚を取り払って聞くと素朴なアコースティック・サウンドをバックにヒューマン・ソングを聞かせてくれる素晴らしいバンドだということに改めて気がされます。女性シンガー、カララの可憐な美しいヴォーカルが聞く者の心を至福の世界へと導いてくれる2曲目は究極の1曲。きっとしばし金縛りに合う者が多いことだろう。

ROY SMECK

HAWAIIAN GUITAR BANJO UKULELE & GUITAR 1926-1949



「弦の魔術師」の異名を持つバンジョー、ハワイアン・ギター、ウクレレ等、様々な弦楽器を自由自在に操るロイ・スメックの1926~49年の音源を集めたグレートな編集盤にして名盤！テクニカルかつフリーキーなそのプレイで生み出されるメロディとリズムにただただ酔いしれる素晴らしい内容。様々な弦楽器の音色1つで世界中の風景を見せてくれるような1枚です。

SAMMY WALKER

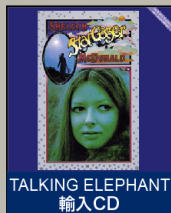
BROADSIDE BALLADS, VOL. 8: SONG FOR PATTY



76年の名作「サミー・ウォーカー」で有名なSSW、サミー・ウォーカーが75年にフォークウェイズからリリースした1STアルバム。フィル・オクスがその才能にほれ込み、自らアルバム制作に尽力、プロデュースやヴォーカル参加も行った1枚。何よりもその楽曲の良さが光りまくる1枚でギター1本のシンプルな演奏でも最後まで聴き通してしまう魅力にあふれています。

SHELAGH MCDONALD

STARGAZER



英国女性フォークの激レア傑作盤。セラ・マクドナルド71年2NDアルバムのリマスター&ボーナス入りCD。キース・クリスマスにフェアポート人脈のリチャード・トンブソン、デイヴ・マックス、ペンタングル、ダニー・トンブソン、その他英国フォーク界の豪華メンツによって奏でられるアコースティック・サウンドで彼女の繊細でスモーキー、そして伸びやかな美しい歌声を支えた名盤。

SHIRLEY COLLINS

FALSE TRUE LOVERS



英国フォーク/トラッド界を代表する女性シンガー、シャーリー・コリンズの59年2NDアルバム。たった2日間で録音され、ギターや5弦パンジョをバックに、また無伴奏による歌唱で英国とアイルランドのフォークソングを歌い上げた名盤。"SCARBOROUGH FAIR", "CRUEL MOTHER"といったバラッドの名曲がズバリと並ぶトラッド歌唱の神髄の1枚。

TEEGARDEN & VAN WINKLE

BUT ANYHOW



モッズ×ソウル×スワンプ？ドラムとハモンドオルガン奏者のデュオ、ティーガーデン&ヴァン・ウインクルのセカンド・アルバム！1stの続編的内容で、凄まじくスモーキーでレイジーな空気感で、レイドバックしつつもワイルドな、最高のR&Bを聞かせてくれます！晴れた日の屋下かりに爆音で聞きたい名盤！ぜひ1stとセットで聞いてください！！

TEEGARDEN & VAN WINKLE

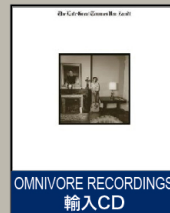
AN EVENING AT HOME WITH



名ドラマ、デヴィッド・ティーガーデン、ハモンドオルガン奏者のスキップ・ヴァンウインクルによる熱気ムンムンなライブ盤の1st！立ち込めるスワンプ臭の中うねるように溢れるハモンドオルガンの洪水にレイジーなドラム打ち、最高に泥臭くもグルーヴィーなR&Bをソウルフルで甘いヴォーカルで歌い上げる様は鳥肌モノ！超イケてます！

TOWNES VAN ZANDT

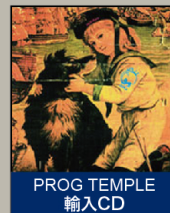
THE LATE GREAT TOWNES VAN ZANDT



最初のたった一首で、知らず知らずどこかで張りつめていた心のテンションを解いてくれるヴァン・ザント・マジック！声を聞けば目前には広大な風景！武骨でいながら聞く人の胸の深い所まで染みていく温もりのある彼の歌は、ほんとに素晴らしい！そんなテキサスのカリスマSSW: タウン・ヴァン・ザントのグレートな72年作☆何故か聞く度、ただいまーと言いたくなる最高の一枚！ぜひ一度聞いてみてください！

UNCLE DOG

OLD HAT



英国のジャニス:キャロル・グライムス率いるアンクルドッグが唯一残した永遠の名盤☆ソウルフルいながらどこか人懐っこくてチャーミングなキャロル・グライムスのヴォーカルは一度聞いたら忘れられない！米国情景の素晴らしいルーツサウンドに英国ならではの耳に残るポップなメロディエッセンスがマッチした内容はもはや奇跡的！冒頭の歯切れのいいギターイントロからいつ聞いても最高にゴキゲンな一枚！

ALEXANDER SPENCE

OAR



米国のシンドバレット……という紹介のされ方でおなじみ、西海岸サイケの重要人物アレキサンダー・スペンスの69年ソロ唯一作。サイケ・バンド期に薬物過剰摂取で錯乱、メンバーを斧で切りかかり逮捕→精神病院での半年に及ぶ隔離生活の後にレコーディングされたというなかなか衝撃的なエピソード。全てが本人の演奏によるもので、別世界の住人が現世に忘れていったレコードのようです。

ANNE BRIGGS

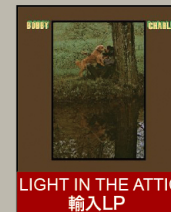
THE TIME HAS COME



Bert Janschなど初期英国フォーク・シーンに多大な影響を与えた名女性ヴォーカリスト。シーンが誇る名作中の名作。英CBSからリリースされた1971年作。Bert Janschとの共作含む全13曲。アコースティック・ギターと深みのある歌声のシンプルな演奏が、心を英国の深い森へと誘います。マスターはCDと同じ英Sony配給によるリマスター音源を使用。

BOBBY CHARLES

BOBBY CHARLES



R&B、カントリー、ブルースなどのルーツ・ミュージックを再検証し、奇跡的な完成度を備えたウッドストック派の雄、ボビー・チャールズのファースト・アルバム。ボビー・チャールズとザ・バンドのベジストであるリック・ダンコとの共同プロデュース作品であり、ルーツ・ミュージックに根ざしながら適度な洗練性も感じさせる、極上のウッドストック・サウンドを堪能させてくれる一枚。

CATHERINE HOWE

WHAT A BEAUTIFUL PLACE



英国の女性SSWによる71年1ST。ジャズ・ピアニスト、ボビー・スコットによるプロデュースで制作された本盤は彼女の歌を中心にしつつも、英国の抒情を感じられる際りのあるアレンジが特徴的。うたに寄り添うようなオーケストラ、名脇役に徹したピアノやヴィヴラフォン。美麗なジャケットを含めて完成度の高すぎる一枚です。再発ではやや残念なデザインですが、インナーでオリジナルジャケットを再現。

DAN PENN

NOBODY'S FOOL



およそ50年間に渡りスワンプ/サザン・ソウルのリヴィング・レジェンドとして君臨し続けるDAN PENNのスワンプ・ロック史に燦然と輝く73年傑作1STソロ。南部感、いびい銀フィリング、男くさい泣きメロ、ファンクネス、スワンプ好きが求める全てがココに有ると断言します。盟友SPOONER OLDHAMをはじめマッスル・ショールズ/サザン・ソウル人脈を総動員した超豪華参加。